

植木の町・山本地区

山本は、植木の町とも呼ばれている宝塚市の代表的な植木栽培地であり、全国三大産地の一つで約四〇〇年の伝統を持つ。

阪急宝塚線の山本駅付近一帯はあらゆる植木に埋まり、街並みが一つの大きな庭園のような感を抱かせる。

宝塚の植木・苗木栽培は、山本を中心に国道沿いに中山寺あたりまで及び、その種類も和風住宅・庭園樹はもちろん、洋風住宅用・街路樹・観賞用鉢植え・盆栽などと、質・量ともにその豊富さを誇っている。

